

2020年12月14日

トヨタモビリティ東京株式会社町田市と「災害時における給電車両貸与に関する協定」を締結

トヨタモビリティ東京（社長 片山 守）は12月14日（月）、町田市と「災害時における給電車両貸与に関する協定」を締結しました。

町田市とは、これまで「新型コロナウイルス感染者移送用車両」の無償貸与や、実証実験イベント「芹ヶ谷公園 Future Park Lab」への給電車両の出展、市立小学校での「燃料電池自動車教室」の開催など、様々な分野で官民協力体制を取って参りました。

当社は地域貢献の取り組みとして、大規模災害時、行政に外部給電車両を迅速に貸与できる体制の構築を目指して都内4km四方毎に「プリウスPHV」を計70台配備しており、このたび同取り組みに賛同いただいた町田市と「災害時における給電車両貸与に関する協定」締結に至りました。

プリウスPHVは、ガソリンが満タンであれば、1台で一般家庭4～5日分の電力供給が可能で、スマートフォンであれば約4,000台に充電することができます。

新型コロナウイルス感染者数が増加傾向であることから、調印式はオンラインで開催することといたしました。当社はWeb会議に必要な設備を全社に導入済みで、既に社内会議や決起大会等は全てリモートに移行しておりました。そこで得られた知見に基づき、このたび当社初のオンライン調印式となりました。

当日は、町田市 副市長の高橋 豊 様と、当社 常務執行役員の村山 巖がモニター越しにそれぞれ協定書に調印、高橋副市長からは「給電車両を大規模災害時に要配慮者施設や避難施設などに配備することが可能となり、これを機にさらなる災害対策の充実を図っていきたい」とのコメントを頂きました。

都内行政との同協定の締結は、計7区2市となりました。

当社は、災害に強い街づくり支援の一環として、順次、各行政と同様の協定締結を推進してまいります。

「災害時における給電車両貸与に関する協定」締結先一覧



オンライン調印式の様子

(右)町田市 高橋副市長 (左)当社 村山常務執行役員

協定締結日	自治体
2020年12月14日	町田市
2020年12月1日	杉並区
2020年11月16日	港区
2020年11月13日	調布市
2020年11月6日	渋谷区
2020年11月2日	目黒区
2020年10月23日	新宿区
2020年9月1日	中央区
2020年9月1日	練馬区

以上

トヨタモビリティ東京株式会社

<https://www.toyota-mobi-tokyo.co.jp>

ご取材の問い合わせ：CSR推進部広報グループ 中川、八木

TEL 03-5439-2430 FAX 03-5439-8244